

第三十回帝國議會 衆議院 裁判所構成法中改正法律案外四件委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正二年三月十二日午前十時三十六分開議

出席委員左ノ如シ

鵜澤 總明君 横田 千之助君 秋岡 義一君
岩崎 總十郎君 松田 源治君 則元 由庸君
佐々木 文一君 福岡 世徳君 高木 益太郎君
土方 千種君 花井 卓藏君 阪本 彌一郎君
矢島 浦太郎君 笠原 忠造君 黒須 龍太郎君
委員福田又一君辭任ニ付補缺トシテ去ル十日日本田恆之君ヲ議長ニ於テ指名セリ
出席國務大臣左ノ如シ
司法大臣 松田 正久君

出席政府委員左ノ如シ

司法次官法學博士 小山 溫君
司法省民事局 齋藤十一郎君
司法省刑事局 鈴木喜三郎君
長法學博士 長法學博士

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

裁判所構成法中改正法律案

判事及檢察ノ休職並判事ノ轉所ニ關スル法律案

裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律案

裁判所管轄區域ニ關スル法律案

判事懲戒法中改正法律案

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 是ヨリ裁判所構成法中改正法律案外四件ノ

委員會ヲ引續キ開會致シマス、前回ニ於キマシテ質問ハ大體終了シタコトニナツテ居リマスガ、マダ質問ガアレバ簡單ナコトデアアル範圍ニ於テ承テ差支ナイト思フノデアリマス、其前ニチヨット御報告ヲ致シマスガ、委員ノ福田又一君ガ辭任ニ付キマシテ、補缺トシテ十一日日本田恆之君ガ議長ニ於テ指名サレマシタカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○横田千之助君 極ク簡單ナ質問ヲ政府委員ニ提出シタイト思ヒマス、是ハ本會議及ビ前回ノ委員會ニ於テ花井君ヨリ御質問ガアリマシテ、是ニ對スル 御答辯モアツタノデスガ、少シク明瞭ヲ缺イタ點ガアリマスカラ、更ニ此案ノ贊否ヲ決スル以前ニ於テ明確ニ致シテ置キタイト思ヒマス、ソレハ此區裁判所ノ權限ノ擴張ト同時ニ、區裁判所判事ヲ精選シテ、サウシテ所謂司法部員ノ人材ヲ各區裁判所ニ配置スルト云フ意味合ヒニ於テ、此權限ノ擴張ガ出來テ居ルモノデアアルカドウカ、ソレカラ今一ツハ此法律ノ實行セラレル以前ニ於テ、此人材ノ配置ト云フコトガ先立ッテ行ハレルモノデアアルカドウカト云フコトヲ明確ニシテ置キタイノデアリマス

○政府委員(法學博士小山溫君) 前ノ方ノ御尋ニ對シテハ本會デ司法大臣ヨリ答辯ガアリマシタ外、御答辯致シカネマス、ソレカラ此法律實施以前ニハ判事ヲ自由ニ動か

カスト云フコトハ司法大臣デハ出來マセヌ、ソレハ餘程ハケシカラウト思ヒマス、前ニ動かスコトハ……

○高木益太郎君 各裁判所ノ判事ノ年齡ガ先ヅ三十歳以下ノ者ガ何名、ソレカラ四十歳以下ノ者ガ何名、五十歳以下ノ者ガ何名デアルカ、此間ノ御調べデ在職ノ年數ハ分リマシタケレドモ、一番肝要ナノハ兎ニ角年ノ功デ、孔子モ四十二シテ惑ハズト云ツタノデアリマスカラ、先ヅ各裁判所ニ親族宗族後見其外イロ／＼ノ面倒ナ事件ガアリマスカラ、法律ノ教育ト云フヨリハ、社會的常識ノ發達ト云フコトガ一番肝要デアリマスカラ、今日ノ各裁判所ノ判事ノ年齡ト云フモノハドノ位デアアルカト云フコトヲ表デ御調ベニナツテ居レバ一ツ見タイノデス

○政府委員(法學博士小山溫君) 各人ニ付テ調ベタモノガアリマスカ、今此處ニアリマセヌシ、ソレカラ平均シテ勘定シテ居リマセヌカラ、後デ取調ベテ御答致シマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ソレデハモウ質問ハアリマセヌカ

○松田源治君 私ハ一ツ質問シタイコトハ、檢察事司法省ノ行政高等官ヲ兼ネルト云フコトハ弊害アリト云フコトデ、本員ヨリ第二十六議會ニ於テ豫算委員會ニ於テ質問致シマシテ、時ノ司法次官河村君ハ此制度ハ弊害アルコトヲ認メルノデアルカラ、檢事ニシテ司法行政官ヲ兼ネサセルト云フコトハ廢メルト云フコトヲ明言致シマシタガ、其後ニハヤハリ廢メナクシテ今日檢事ニシテ司法省ノ行政高等官ヲ兼ネテ居リマスガ、後ニ高木君ヨリ此事ニ付テ修正案ガ出ルヤウデスカラ、其案ヲ決スルニ付テ司法省ノ決心ヲ聽ク必要ガアルト考ヘマスガ、司法省ニ於テハ尙今後モ檢事ヲシテ司法省ノ行政高等官ヲ兼ネサセテ適當ナリト御認メニナリマスカドウデゴザイマスガ其點ヲ……

○司法大臣(松田正久君) ソレハドウ云フ場合ニ前司法次官ガ答辯致シマシタカ、私ハ承知シマセヌケレドモ、檢事ヲシテ司法本省ノ高等官ト爲ス如キコトハ、何レ行政整理ノ場合ニ於テ官制ヲ改革スルコトニナリマセウカラ、其時ニ實ハ讓ツテ居ルノデ、私ガ奉職此方ハヤハリ以前ノ通りデアリマスガ、併シ此事ニ至ツテハ、右ノ前司法次官ノ答ヘタトコロニ依ツテ起ツタル問題デハナクシテ、大體ノ各省ノ官制ニ依ツテ起ツテ居ル問題デアリマスカラ、ドウカ其通り御承知ヲ願ヒタイ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) モウ大抵質問ハナイヤウデスカラ、第一案裁判所構成法中改正法律案ノ討論ニ移リマス

○高木益太郎君 本案ニ付テハ委員長ノ御手許へ修正案ヲ提出シテゴザイマスルガ、少シバカリ修正ヲ加ヘタイト思フノデアリマス、ソレハ構成法八十一條ニ「檢事ハ如何ナル方法ヲ以テスルモ判事ノ裁判事務ニ干渉シ又ハ裁判事務ヲ取扱フ事ヲ得ス」檢事ハ判事ノ裁判事務ニ干渉シタイカスト云フ規定ガ八十一條ニゴザイマス、此八十一條ニ第二項トシテ左ノ一項ヲ加ヘタイノデアリマス「檢事ハ司法省ノ行政官更ヲ兼ヌルコトヲ得ス」是ハモウ長イ説明ヲ要セズシテ吾々ノ私案デハナクシテ、日本辯護士協會ノ決議デゴザイマシテ、其決議ハ司法行政官ガ裁判ニ干渉シテ司法官ノ獨立ヲ害スルヲ防

グ爲メ司法省ノ局長參事官等が檢事ヲ兼任スルヲ得ザル規定ヲ設クル事、司法大臣ハ裁判所及檢事局ヲ監督スルノ任アルハ官制ノ明定スル所ナリ、司法大臣ノ屬僚タル局長參事官ニ充ツルニ檢事ヲ以テスルハ監督者ト被監督者トノ同視スルモノ百弊從テ生ズルハ論ヲ俟タズ、檢事ハ大審院、控訴院、地方裁判所ヲ通シテ一體タリ、檢事ヲシテ司法行政官タルシムルハ檢事ヲシテ判事ヲ監督セシムルナリ、現今刑罰ノ峻酷ナルモノアルハ判事ニシテ往々檢事ノ意向ヲ迎フルモノニ由ルトスルノ風評ナキニアラズ、判事ノ身分進級ヲ監督スル司法行政官更ニシテ檢事タルニハ、檢事ノ昇級ハ之ヲ判事ニ比シテ甚速ナルモノアリトノ風評アルモ、亦必ズシモ其絶無ヲ保護シ得ヘカラズ、事實ノ如何ヲ問ハズ、斯ノ如キ弊風ヲ生ジ易キ制度ハ、斷然之ヲ廢止セズンハ司法權ノ獨立モ亦吾輩ノ安心スルコト能ハザル所ナリト云フ理由由、全會一致ヲ以テ日本辯護士協會ハ可決シテ居ル、丁度幸ヒ構成法ノ討議ノ際デアリマスカラシテ、之ヲ提出シテ置キタイノデアリマス、ソレカラ第十四條ノ民事區裁判所ノ管轄權ヲ二百圓ト云フ下ニゴザイマスルノヲ二百圓ニ改メ、斯ウ云フコトニ修正シタイノデアリマス第十六條ノ二ト云フノヲハ原案デハ廣ク懲役又ハ禁錮又ハ罰金ニ當ル罪トゴザイマスルガ、是ヲ「二」年以下ノ懲役若クハ禁錮又ハ五百圓ヲ超過セサル罰金ニ當ル罪ト、斯ウ修正シタイノデアリマス

○法學博士花井卓藏君 一ツ司法大臣ニ御尋ネ致シマスガ、本會デ私ノ意見ヲ述ベテ置キマスガ、區裁判所判事デスネ、是ハ極ク懇談ノ實際ノコトヲ承ハリタイデスガ、所謂此一人制——單獨制ニナルノデアリマスカラシテ、例ヘバ今日ノ區裁判所ノ判事ト云フ如キ者ハ、老朽用ヲ爲サシムル者ハ此度ノ改正デ淘汰ヲ爲シ、ソレカラ年少經驗ノナキ者ハ地方裁判所ノ陪席ニスルト、區裁判所ノ判事ハ最モ之ヲ適才ニ求メテ、例デ申シマシタナラバ、地方裁判所ノ部長デアルトカ、或ハ控訴院ノ判事デアルトカニ云フモノヲ抜クト云フ御趣意デ、且是ヲ御實行ナサル次第デアリマセウカ、ソレカラ又區裁判所ノ監督判事ナドハ、所謂職ヲ退ク場合ニ大審院判事ニスルデナクシテ、眞ニ大審院判事ニ爲シ得ラレト云フヤウナ者ヲ抜クト云フ御趣意デゴザイマセウカ、其御考如何ニ依ッテ高木君ノ案ニモ賛成シ、或ハ本案ニモ賛成スルト云フ區別ヲ立デタイト思フ、ソレヲ一ツ實際近キ將來ニ於テ御實行ニナルコトデアリマスカラシテ、承リタイト思フ

○司法大臣(松田正久君) 是ハ本會ニ於テモ申シテ置キマスガ、此構成法ノ改正案ガ成立致シマスル以上、實際ニ於テ之ヲ施行スル場合ニナリマスレバ、必ズ右ナヤウナ取計ヒヲ致ス積ニシテ居リマス、成ベク能ク區裁判所ニ適スル適才ヲ採ルコトニ致サレナケレバナラヌ、勿論御意見ノ如クニ事件ガ區裁判所ニ増シテ來ルノデアリマスシ、殊ニ單獨ノコトデアリマスカラ、大キナ事件ヲ取扱ハセル上ニ於テハ成ルベク適才ヲ選バナケレバナラヌ、而シテドレ位ノ人ヲヤルカト云フコトニ至ッデハ、是ハ實際ニ配置ノ方ヲ攻究シテ見ナクテハナリマセヌカラ、何百圓以上ト云フコトヲ今之ヲ明ニ申ス譯ニハ參リマセヌケレドモ、出來得ル限りハ俸給ノ高イ人、即チ其俸給ヲ取ルニ適當ナル人材ヲ擧ゲテカラ、サウト云フ考ハ充分ニ持ッテ居ル次第デゴザイマス、近キ將來ト云フコトハ之ヲ實行スル場合デナケレバソレハ行ハレ難イノデアリマス、實行ノ場合ニ當ッタナラバ必ズ其通りニ取計フト云フコトニ決定ヲ致シテ居リマスカラ、其邊ハ御信用下スッテ宜カラウト思ヒマス

○法學博士花井卓藏君 サウ致シマス標準デゴザイマス、唯今私が申上ケマスヤウナ地方裁判所ノ部長若クハ控訴院判事位ノトコロニ當テラレルヤウナモノヲ區裁判所ノ方ニ廻スト云フコトニ心得テ宜シウゴザイマス

○司法大臣(松田正久君) 其通りデス、其位ノ人物ヲ採ラナケレバ往クマイト云フ考ヲ持ッテ居ル

○松田源治君 私ハ高木君ノ提案ニ反對致スノデゴザイマス、檢事ヲシテ司法本省ノ高等官ヲ兼セサセルト云フコトハ、其弊害アルト云フコトヲ私モ認メテ居ルノデアリマス、即チ趣意ニ於テハ大賛成デアルガ、裁判所ノ構成法ニスルコトヲ規定スルト云フコトハ、私ハ甚ダ法律ノ上カラ見テモ出來ナイコトデアラウト思フ、申スデモナク裁判所構成法ニ裁判所ノ構成ト判事檢事ノコトヲ規定シテアルノデゴザイマスカラ、其法律ヘ以テ往ッテ檢事ガ司法省ノ高等官ヲ兼ルコトハ出來ヌト云フコトハ當然私ハ法律ノ身體カラ規定スルコトハ出來ヌト考ヘマスノデ、且斯ルコトハ司法省ノ官制ニ規定スベキモノデアリマシテ、御承知ノ通り官吏ノ任免ハ 天皇ノ大權ニ屬スルコトデアリマス、若シ法律ヲ以テ官吏任免ニ對スル制限ヲ構成法ニ規定スルト云フコトニナリマスレバ 天皇ノ大權ヲ侵スト云フコトニナルノデアリマス、即チ大權命令ヲ以テ規定スベキモノデ、勅令ヲ以テ規定スベキモノデアルト本員ハ考ヘル、本員ノ質問ニ付キマシテ司法大臣ハ斯ルコトハイッレ行政整理ノ時分ニ官制ニ於テ何トカスルコトデアルト云フコトヲ明言サレタ以上ハ、成ルベク吾々ノ希望ヲ司法省ニ於テモ容レラレテ、官制ニ於テ檢事ハ司法省ノ高等官ヲ兼ルコトガ出來ヌト云フコトヲ規定シテ貫ヒタイノデアリマス、此裁判所構成法ニ規定スルト云フコトハ、法律自體カラ其當ヲ得ナイノミナラズ、官吏ノ任免ニ關スル天皇ノ大權ノ上カラ申シテモ當ヲ得タコトデアリマス、故ニ趣意ハ贊成デゴザイマスガ、之ヲ構成法ニ規定スルコトハ反對デゴザイマス、ソレカラ區裁判所ノ權限擴張ニ付キマシテモ、花井君ノ質問ニ付テ本會議ニ於テモ委員會ニ於テモ司法大臣ガ申サレタ如ク、區裁判所ノ判事ヲ改良シテ、適才ヲ區裁判所ニ置クト云フコトニナリマスレバ、其權限ヲ擴張スル方ガ人民ノ側カラ見テモ便利デアリ、行政整理ノ上カラ云ッテモ便利デゴザイマスカラ、是ハ程度問題デゴザイマスカラ、私ハ政府ノ原案ヲ以テ可ナリトスル、司法省ニ於キマシテモ花井君アタリノ希望ヲ容レラレマシテ、判事ヲ改良シテ適當ナルトコロノ人ヲ區裁判所ニ置クト云フコトノ處置ヲ取ラレル以上ハ、原案ノ儘可決セラレラ適當ナリト認メマス

○法學博士花井卓藏君 私ハ此十四條ニ付テ修正ガアル「二百圓」ヲ「千圓」ニ改ム、是ハ十六條ト比較スレバ直チニ分リ得ルコトデス、既ニ十六條ニ於テ刑事ニ關シテ豫審ヲ經ザル一切ノ裁判權ヲ授クル以上ハ、民事ニ關シマシテ千圓ニスルト云フ事柄ガ決シテ高キニ失シテ居ナイ、今日ノ訴訟ノ狀態ヲ實際見マシテモ、千圓ト云フ訴願ハ決シテ大ナルモノデナイ、殊ニ債權ノ場合ニ於テ二百圓ヲ五百圓ニシ、五百圓ヲ一千圓ニスルト云フ事柄ニ付テ、何ノ區別スルトコロガアルデアラウ、數字ノ差ダケアッテ、法律關係、裁判關係ノ上ニ於テ毫毛擇ブトコロハナイノデアリマス、況ヤ人ノ自由ヲ拘束シテ刑罰ヲ科スル裁判權ハ無限デアッテ、一人ノ債權債務間ノ私法關係ニ付テ斯様ナル減縮シタル訴願ニスルト云フ事柄ハ權衡ヲ得ヌト信ジテ居ル、私ハ其代リ區裁判所

ニ專屬シテ居リマス土地ノ境界ニ關スル訴訟、又ハ占有ニ關スル訴訟ノ如キモノハ、地方裁判所ノ方ニ取リタイト云フ意見ヲ持テ居ルノデアリマスケレドモ、此場合ニ於テハ錯雜致シマスカラ別案デ修正スル考デス、今ハソレヲ私ハ申シマセヌ、千圓位ニシナイト云フト、ドウシテモ改正ノ趣旨ガ貫カヌト思ヒマス、諸君ノ御賛成ヲ得タイ、序デニ高木君ノ檢察兼任ノコトニ關スル修正案ニ付テ意見ヲ述ブベキ私ハ責任ガアルノデアリマス、此問題ハ久シキ以前ヨリ議會ノ問題デアリマス、議會ノ問題ト致シマシタノハ私デス、私が質問書ヲ出シテ居リ、豫算會ニテモ爭フタコトガアル、而シテ嘗テ一時ハ行ハレタ時モアルト記憶スル、大審院檢察事ト云フ名前前デ司法行政ノ事務ヲ掌リテ、一日モ大審院ノ檢察事シテ檢察ノ事務ヲ執ラナカッタト云フコトガアル、多分何レノ議會デアリマシタカ、豫算會其係給ヲ削ルト云フ意見ヲ立テ、ソレモ通過シタ如キ私ハ記憶ヲ持ッテ居ル、爾來辯護士協會ニ於テモ私ヨリ此提案ヲ致シマシテ、今高木君ノ御讀ミニナツタノハ恐ラク私ガ書イタノデナイカト記憶シテ居ル、是ハ私ハ行ヒタイノデアリマスガ、司法省ノ參事官ト云フモノハ僅カニ二人シカ居ナイ次第二ニテ居ルノデアリマスガ、ソレデ司法行政ノ事務ヲ執レヌト云フ實際ヲ見テ居リマスカラ、兼任ノ制度ハ止メナケレバナラヌガ、參事官ノ増員ダケハ是モ亦認メナケレバナラヌ、此關係ヲ如何ニシテ宜シイカト云フコトハ、私ハ頗ル研究ヲ凝ラシテ居ルノデアアル、松田君ノ言ハル、通り大權命令ニ依ルベキモノデアアルカラ、官制ニ規定ヲシナケレバナラヌト云フ論ガ、必ズシモ當テ居ルトハ信ジナイ、高木君ノ言ハレル通り裁判所構成法ニ規定スル事務柄ガ不可ナリト云フコトモ私ハ斷定スルコトハ出來マセヌ、兩君ノ意見ヲ合シテ何等カノ名案ガ出來ルカ知ラヌ、官制ニ規定スベキモノデア構成法ニ規定スベキモノニ非ズト云フ斷言ハ、幾ラ多數黨デアッデモ理窟ニハキリ嵌ルモノデナイ、唯此間ニ攻究スベキ大問題ガアリマスカラ、兎ニ角裁判官並ニ檢察事ト云フモノ、總テガ官制デア出來テ居ルノデハナイ、一般ノ行政官吏ト云フ者ハ官制ニ於テ規定セラレテアルノデアリマスルケレドモ、判事檢察事ト云フ者ノ資格權限任免悉ク此憲法、構成法ノ保障ニ依ルノデアリマスルカラシテ、私ハ松田君ノ論ハ決シテ當ヲ得テ居ルモノトハ信ジナイ、併シ高木君ノ如キ八十一條ノ隣リヘ斯ウ云フモノヲ設クルト云フ事務柄ガ、立法ノ體裁トシテ並ニ方法トシテ宜シキヲ得テ居ルモノデアアルト云フコトモ信ズルコトガ出來ナイ、兩君ノ説ニハ遺憾ナガラ反對デアリマス、此案ハ其様ナルコトヲ目的トシテ居ル改正案デアリノデアアルカラシテ、先刻私ガ申上ゲマシタル通り裁判所構成法中ニハ區裁判所ノ權限ヲ殺ガナケレバナラヌト云フヤウナ問題モアリマスルカラシテ、其方デ併セテ修正スルカ、之ニ依リテ修正スルコトガ出來ナケレバ、松田君ノ所謂官制論デアアルカ、其處ハ法律官制ト兩方ニ跨ガリタル問題デアリマスルカラシテ、ナカノサウ即座ニサウ云フ立法ノ出來ルモノデアアリマセヌカラ、立法ヲ重ンズル趣旨ニ於キマシテ、高木君ノ修正案ニ反對ヲシテ、松田君ノ修正案ニ反對スル意見ニ反對スルノデアリマス

○阪本彌一郎君 私ハ本案ノ決議ヲ延バスト云フ意見ヲ提出シタイノデアリマス、第一此案ハ過日來政府委員ノ御意見ニ依リマスレバ、行政整理ノ目的ヲ以テ御提出ニナツタト云フ趣意ガ主ナル趣意デアアル、所ガ行政整理ガ豫算ニ關係ヲ有ッテ居リマスルト云フコトハ申スマデモナイコトデアリマスルガ、今豫算ハ審議中デアリマシテ、未ダ査定ヲ

サレテ居ラヌノデアリマス、ソコデ豫算ノ査定額ガ或ハ大キニ失シ、若クハ少ナキニ失スルト云フトキニハ、ヤハリ本案ノ實行ニ大變ナ影響ヲ及ボスコト、考ヘルノデアリマスルカラ、私ハ此點ニ於テ第一ニ之ヲ豫算案ヲ議決致シマスル以後ニマデ延バシタイト云フ意見ヲ有ッテ居リマス、ソレカラ過日チヨット是ハ正式デアアリマセシタガ、花井君カラモ聞キマシタガ、政府委員ノ御方カラモ聞イタノデアリマスルガ、近キ將來ニ或ハ一週間以內ニ此裁判所ノ略式手續ト云フモノガ出ルト云フコトデアアル、此略式手續ト云フモノガ若シ提出サレルト云フコトデアリマシタナラバ、此略式手續ト云フモノハ本案ヲ研究ヲ致シマスルノニ伴ウテ研究スベキ好材料デアラウト考ヘルノデアリマス、今ノ二百圓ヲ三百圓ニ改メルトカ、若ハ之ヲ千圓ニ改メルトカト云フコトハ、其手續ニ大變ヲ關聯シ私ハ有ッテ居ラヌカト考ヘルノデアリマス、ソコデ例ヘバ五百圓ニ之ヲ改メルトカ、三百圓ニ改メルトカト云フトキニ當リマシテ、略式手續ガ從來ノヨリ餘程簡略ニ互リマシテ、場合ニ依レバ此區裁判所ノ手續ニ於キマシテハ充分ニ權利義務ヲ保障スルコトガ出來ナイト云フヤウナ場合ニ當ルト致シマスレバ、此修正ハ大ニ考ヘナケレバナラヌコトガアリハシナイカト思ヒマス、實例ヲ申上ゲマスレバ、現今ノ區裁判所ノ訴訟手續ハ本人若クハ本人ガ差支ヘル時分ニハ、親族雇人ヲ以テ代理ヲセシムルコトニナツテ居リマス、地方裁判所ニ於テハ本人若クハ辯護士ガ訴訟ヲスルト云フコトニナツテ居ル、所ガ是ガ假ニ五百圓ナリ假ニ千圓ニナルト云フコトニナリマシテ、本人若クハ辯護人雇人ナリ所謂潛リ屋ナドガ雇人ト稱シテ出來テ訴訟ヲ致シマスコトニナリマスレバ、其弊害ハ甚ダ大ナルモノデアラウト考ヘルノデアリマス、斯ウ云フ事務柄ガ多分其略式手續ニナツテ規定サレベキモノデアラウト思ヒマスカラシテ、其略式手續ガ別ニ定メラレテ、ヤハリ議會ニ提出サレルモノト致シマスレバ、ヤハリ之ヲ參照致シマシテ此案ヲ議スルモ遲イコトハナイト考ヘルノデアリマス、私ハ第一ニ豫算會議ノ後ニ於テ之ヲ決議スルト云フコト、サウシテ一面ニ略式手續ガ議會ニ提出サレマシタ以後ニソレト共ニ研究ヲシテ之ヲ決議シタイ、斯ウ云フ意見ヲ提出致シマス

○黒須龍太郎君 贊成シマス

○高木益太郎君 此私ノ提案ニ對シテ松田君カラシテ官制極メ得ベキモノデアアルト云フコトノ御論ニ對シテハ、花井君ガ之ヲ辯駁シテ殆ド餘地ガナイ次第デアラウト思フ、唯遺憾ナノハ花井君ハ八十一條ノ此檢察事ハ如何ナル方法ヲ以テスルモ判事ノ裁判事務ニ云々ト云フ條文ノ次ヘ持ッテ來ルハイカヌト云フコトデアリマスガ、遺憾ナラソレハ何處ヘ持ッテ行ッタナラバ宜イノデアアルカ、批評的デナク此案ノ内容ハ贊成デアアル、唯持ッテ行ク場所ガ何處デアアルカ疑問デアアルト云フコトデアレバ、花井君モ現ニ日本辯護士協會ノ決議ノ案文ヲ起草セラレタト云フコトハ言ハレル次第デアッデ、是ハ丁度日本辯護士協會ノ決議ハ今ヨリ四年バカリ前ノ決議デアリマスカラ、充分ニ慎重ニ御考ヘニナツテ居ルコトデアラウト考ヘルノデアリマスカラシテ、モウ一步進シテ八十一條ノ次ガ惡ケレバ何處ヘ持ッテ行クト云フコトノ確カリシテ御意見ガナイト云フト、甚ダ私ハ平素ノ花井君ノ確カリシタ頭デ條文ノ配置ガ分ラヌト云フノハアルベキコトデハナイ、多分是ハ何處ヘ持ッテ行ッタラ宜カラウト云フコトノ御説ガ出ララウト思ヒマス、其御説ガ適當デアレバ本員ハ直ニ之ニ贊成シテ、決シテ自説ヲ飽クマデ固執シヤウト云フ考デアハナイ、願クハ

此點ニ於テ教ヲ乞ヒタイノデアリマス、ソレカラ松田君ハ本員ガ民事ニ付イテハ二百圓ノ從來ノ管轄權ヲ二百圓ニスルト云フコト、無制限ニ有期懲役禁錮、及罰金ハ何万圓デモ行ケルト云フ區裁判所ノ管轄權ヲ、ソレヲ甚ダ危險ナリトシテ二百圓ヲ三百圓ニシ、ソレカラ一年ノ懲役禁錮ヲ二年トスル、三百圓ヲ五百圓ノ罰金ニスル、斯ウ云フ擴張ノ點ニ對シテハ反對セラレマシタケレドモ、是ハ一ツ今度ノ大體ノ御提案ハ司法大臣餘程ノ英斷デアラウト思フ、英斷デアラウト思フガ、餘リ英斷ガ過ギテ刑法ノ改正ガアッテ、五万カ收容力ノナイモノガ、下手ナ法律ヲ拵イタガタメニ七万以上ニナッテ、花井君ヲシテ我國ハ罪人ノ一等國ナリト言ハレタ、其ノ原因ハ何カト云フト、刑法ガ日本ノ裁判官ノ學識經驗ノ程度ヲ見ナイデ、裁判官ノ養成上云フコトニ力ヲ盡サズシテ、無關ニ法律バカリ範圍ヲ擴クシタ、刑ノ量定ノ範圍ヲ擴クシタ結果デアルト云フ事ハ、本員一箇ノ說デナイ、朝野ノ認メテ此點ニ於テハ確ニ立法上ノ失策デアルト云フコトニ付テハ認メテ居ル、今回モ區裁判所ノ判事ト云フモノハドンナモデアリマス、成程賢明ナル松田司法大臣閣下ノコトデアリマスカラシテ、花井君ノ御注文ノ通り控訴院ノ判事ヤ地方裁判所ノ部長ヲシテ區裁判所ノ判事ニセシムルト云フコトノ仰セガアリマシタガ、控訴院ニ判事ガ幾人アリマスカ、地方裁判所ニ判事ガ幾人アリマスカ、如何ニ松田司法大臣ガ御盡力ニナッダトコロガ、兎角此明敏ナル判事ハ少ナイノデアリマスカシテ、俄ニ此辣腕ノ判事ヲ殖ヤスト云フ事ハ出來ルモノデナイ、今日ノ區裁判所ノ判事ガ鈍腕デアルト云フコトニ付テハ、鈍腕ノ者ガ多イト云フコトハ世間ノ人が既ニ之ヲ認メテ居ル、ソコヘ本來百圓デアッタ區裁判所ノ管轄權ヲソレヲ二百圓ニ爲スツタ、之ヲ百圓ヲ二百圓ニシタ奴ヲ今度ハ一足飛ビニ五百圓ニナサル、五百圓ト云フコトハ東京ノ者カラ言ヘバ何デモナイヤウニ考ヘラレマセウケレドモ、例ヘバ千葉トカ埼玉トカ、ズツト行ッテ青森トカ弘前トカ云フ所ニ行ッテ五百圓ト云フコトデアルト、殆ド此地方裁判所ノ管轄權全部區裁判所ニ持ッテ行クヤウナ結果ヲ見ル、ドウモ兎角劃一的ノコトヲ日本ハヤルノデアリマスガ甚ダイカスト思フ、東京カラ見ルト成程五百圓ハ廉イカラ千圓位ニシテ宜イカモ知レヌ、併シ千葉トカ浦和ニ行ッテ見テ、五百圓以上ノ訴訟ト云フト一ケ年ニ何件アルカ、ソレヲ御考ヘ下スツテ、元百圓ヲ二百圓ニシテアルノデアリマスカラ、吾々ハ司法大臣ノ改正ノ趣意ヲ認メテ二百圓マデハ奮發シテ宜カラウト思ヒマスカラシテ二百圓ニスル、ソレカラ刑事ノ方デアリマスガ、懲役ノ方モ今マデ制限セラレタモノヲ無制限ニスルト云フコトハ危險デナイカト思ヒマスカラ、從來一年デアリマスカラ是モ奮發シテ二年マデハ認メヤウ、ソレカラ罰金モ何万圓デモ取ルト云フノハ民事ト權衡ガ合ハナイ、民事ハ現從來ハ二百圓以下ト云フ、ソレデ今何千万圓デモ區裁判所デ取レルト云フコトハ權衡上當ラ得ヌ、今度ノ案デ民事ガ五百圓以下ナラ、刑事ニ於テモ五百圓以下トシナケレバナラヌト思フガ、甚ダ是ハ危險千萬ニ思ヒマスカラ、民事モ二百圓ニ奮發ヲ致シ、刑事ハ五百圓マデノ罰金ナラ同意ヲシタイト云フ考デアリマスカラ、是ハ松田君ノ反對ニ對シテ御答辯ヲナシ、又司法大臣ニモ御再考ヲ願ツテ、サウシテ衆議院ハ可決シテモ貴族院ニ行ッテ修正セラレルコトガアッテハナリマセヌカラ、充分是ハ一ツ慎重ニ御考ヲ願ヒマス

○法學博士花井卓藏君 八十一條ニ付テ意見ヲ述ベマスガ、裁判所構成法八十一條ハ高木君ヨリ何カ考ヘタモノガアルナラバ出スガ宜カラウト云フ意味ノ御意見ガ出マシテ、之ニ御答ヘスルノデアリマスガ、私ハ今研究中デアル、四年モ掛ッテ其研究ガ熟セヌト云フ道理ハナイト云フノデアルガ、私ノ立法ニ關スル研究ト云フモノハ、高木君ナドノヤウニ鉛筆デ一日ニ法律ガ三ツモ四ツモ出來ルト云フヤウナ粗惡ナモノデナイ、ナカノサウハ參リマセヌ、私モ此法律ノ起草ト云フ事柄ニハ長イ間關係ヲ致シテ居リマスガ、諸君ノ立法ノ速カナルニハ實ニ驚キマス、ソレハナカノ出來マセヌ、殊ニ高木君ノ言ハレル裁判所構成法八十一條ノ規定ガアルガ故ニ、司法當局ノ宜シキヲ得タナラバ、松田司法大臣ノ如キ人ヲ得タナラバ、如何ナル方法ヲ以テスルモ檢事ハ判事ノ裁判事務ニ干涉シ裁判事務ノ獨立ヲ圖カラウト云フノデアリマスカラ、之ヲ厲行スレバ何ノ憂モ生ゼヌモノト思フ、高木君ノ讀マレタ八十一條ノ規定ヲ存在シテモ宜イ、併ナガラ之ニ満足シナイ、満足シナイカラ、ヤハリ人間ト云フモノハ妙ナモノデ、感情ト云フモノモナカノ大切ナモノデアリマスカラ、法律ニ斯ノ如キ規定ガアッテモ、之ヲ各ノ獨立セシムルヤウニ相成ルコトナレバ誠ニ結構デアリマスカラ、ソレハ研究シテ私ハ出シタイト思ヒマス、サウシテ此處デ筆ヲ執ッテ修正ヲ出ス程ノ知識ハアリマセヌ、其知識ノナイノガ寧ロ知識ナル所以デアラウト思フ、ソレカラモウ一ツハ是ハ大切ナ件デアリマス、區裁判所判事ノ良イノヲ得ヤウト云フノガ此案ノ目的デ、區裁判所判事ニ適材ヲ得ヤウサウスルト、權限ナザガ高木君ノヤウニ小サイ權限ニシタナラバ、良イ判事ハ出ヤシマセヌ、區裁判所ノ判事ナッテ高木君ノ修正セラレタヤウナ狄イコトニシタナラバ、俺ハ御免ダト云フテ良イノハ來マセヌ、之ヲ擴張シテモ區裁判所判事ガ來ル者ガアルカドウカト云フコトガ問題デアルノニ、尙縮少しスルト云フ事柄ハ適材ヲ遮ル趣旨ニナルノデアッテ、日本國民ヲ最モ要求セザルトコロニ私ハ懸ルト思フ、ソレノミナラズ豫算ヲ減サント云フノデアリマスカラシテ、高木君ノ御心配ナサル程ノコトハアルマイ、ソレカラ二百圓ヲ二百圓ニ改メタコロデ、五百圓ニ改メタコロデ、千圓ニシタコロデ同ジグラウト思ヒマス、私ノ平常ノ意見ハ、當事者ガ承諾スルナラバ、總テノ民事訴訟ト云フモノハ區裁判所デ一審トシテヤツテモ宜イト云フ意見ヲ有ッテ居リマス、是ハ實際家モ學者モ迎ヘテ居ル論デアリマス、ケレドモ此處デサウ云フコトヲヤツテモ、ドウモ迎ヘラレマイト思フテ遠慮シテ居リマス、ソコデ五百圓千圓位ニシタナラバ、私ノ意見ヲ貫ク事ニナリハシマイカト思ヒマス、是カラ高木君ニ枉ゲテ千圓ニ願ヒマス、地方裁判所判事デモ高木君ノ言ハレタ千葉デモ、坂本君ノ言ハレタ和歌山デモ、サウ悉ク惡イトハ極デ居リマセヌカラ、ドウザ千圓說ニ御贊成ヲ願ヒマス

○政府委員(法學博士小山溫君) 高木君ノ修正說ニ付テ御參考マデニ申シテ置キマスガ、高木君ノ御修正ニ依リマス、刑事ニ付テハ區裁判所ノ今マデノ權限ヲ縮少しスルノデゴザイマスガ、現今竊盜ハ區裁判所ニ屬シテ居リマス、ソレガアリマスカラ、竊盜ヲ區裁判所カラ取りマシテ地方裁判所ニ持ッテ來マスト、區裁判所ノ事務ハ現行ヨリ減ルコトニナリ、却テ縮少しナリマスガ、地方裁判所ノ判事ヲ非常ニ殖サナケレバナラヌト云フコトニナリハシマイカト思ヒマス、裁判官ノ人員ノ減少ドコロデナイ、殖スコトニナラウト思ヒマス、竊盜ガ一番多イノデアリマスカラ、ソレカラ此形ヲドウカト思ヒマスノハ、現行ノ裁判所構成法ニハ第十六條ノ一二三二書ヒテゴザイマス、此形デアリマスルト、ドウナ

リマスカ

○高木益太郎君 政府案ニ對シテ修正ヲ出シタルアリマス

○政府委員(法學博士小山溫君) サウスルト云フト全ク窃盜トカ、現今入ッテ居ルノヲ御除キニナルコト、思ヒマスカラ、區裁判所ノ權限ヲ非常ニ縮小シテ地方裁判所ニ移ルノデアリマスカラ、尙三四百人餘計ノ者ガ要ルト思ヒマス

(「採決々々」ト呼フ者アリ)

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 採決ヲ致シマス

○横田千之助君 阪本君ノ延期說ニ贊成モアリマスカラ、反對ノ理由ヲ述ベマス、私ハ此案ヲ迎ヘル上ニ於テ行政整理經費削減ト云フ意味デ迎ヘテ居ラス、重大ナル司法事務ノ刷新ヲ圖ル上ニ付テ重大ナル此人權ヲ保護スル裁判所ノ仕事ト云フモノヲ、僅カニ十萬ヤ三十萬ノ經費削減ノ目的ヲ以テ出サレタモノトスレバ大ナル誤リデアリマス、寧ロ多少ノ増額ガアツテモ宜イ、我が國ノ司法事務ト云フモノヲ更ニ改善ヲ要求シタイノデアリマス、此案ノ趣旨ト云フモノモ其處ニアルト思フ、松田法相ノ主ナル趣意ハ此處ニアルト思フ、偶々案ガ目的ヲ達スル上ニ付テノ副産物トシテ經費削減ト云フモノガ出タノデアリマス、果シテ然ラバ阪本君ノ言ハレル豫算等ノ關係ト云フモノハ、此案ノ從タルモノデアリマス、微細ナル關係デアリマスカラ、此關係ノ解決ヲ待ツ必要ハナカラウト思ヒマス

(「採決々々」ト呼フ者アリ)

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 採決ヲ致シマス、阪本君ノ本案決議ヲ延期シヤウト云フ御意見ガアリマスガ、之ニ御贊成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數ト認メマス、本案ニ對シテ先ヅ修正案カラ決ヲ採リマス、第十四條ニ高木君ノ修正デ二百圓ヲ三百圓ニ改ム、之ニ御贊成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數デス、次ハ花井君ノ二百圓ヲ千圓ニ改ムト云フ、之ニ贊成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數デス、ソレカラ第十六條ノ有期ノ懲役若ハ禁錮又ハ罰金ニ該ル罪トアルノ二年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ五百圓ヲ超過セザル罰金ニ該ル罪トシタイト云フ高木君ノ修正、之ニ贊成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數デス、其他ハ別ニ修正ガアリマセヌカラ此案全體ニ付テ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 御異議ガナイト認メマス、次ハ裁判所構成法中改正法律案ノ第八十一條ニ左ノ一項ヲ加ヘテ檢事ハ司法省ノ行政官吏ヲ兼ネルコト

ヲ得ズ、斯ウ云フ修正、高木君ノ御意見、之ニ御贊成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數デス、ソレデ此裁判所構成法中改正法律案ダケハ確定致シマシタ、次ハ判事及檢事ノ休職並判事ノ轉所ニ關スル法律案ノ討論ニ移リマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 本案ハ御異議ガアリマセヌカラ本案ハ確定致シマシタ、次ハ裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律案ノ討論ニ移リマス

○土方千種君 之ニ對シテ修正ガゴザイマス、ソレハ本案提出ノ趣意ニモ適スル修正ト思ヒマス、福岡地方裁判所管内ノ行事區裁判所ヲ行橋區裁判所ト改ムト云フ法案ガ提出ニナッテ居リマス、是ハ行事區裁判所ハ大分地方裁判所管内ノ中津ト小倉トノ間ニ挾ッテ居ルノデ、而シテ小倉トノ間ハ距離ガドノ位アルカト云フト汽車ノ時間カラ云フト四十分外内外ノ場所デアアル、而シテ中津ハ元小倉薄ノ管轄デアツテ、小倉ニハ諸買物ニ出テ來ル所デアアル、此管内ノ築上郡、京都郡、田川郡ノ如キハ寧ロ小倉ニ出ルノガ便宜ニナッテ居リマス、行事行橋等ノ如キハ小都會デアアル、寧ロ一町村ニ過ギナイ、其區裁判所ノ構成ナドモ小サイ登記所式ノモノデアツテ、餘程權限ノ廣イ區裁判所ヲ置ク必要ガナイ、寧ロ廢止ノ分ニ入レルノガ當然デアアル、地方ノ事情ヲ知ッテ居ルカラ此處ニ地方的修正案ヲ提出スルノデアアル、之ニ代フルニ滋賀ノ中ニ今津ト云フ區裁判所ハ廢スルコトニナッテ居リマスガ、寧ロ是ハ存在スルコトヲ希望スルノデアリマス、此處ニハ幡ト云フモノヲ合セルコトニナルト、是ハ御承知ノ通り近江ノ湖水ヲ隔テタ場所デ全ク、渡船ノナイ譯デアナイガ、是ハ日ニ二回三回ハ渡船ガアリマスガ、非常ニ不便ナ場所デアリマス、而シテ對岸ニナッテ居ルノデ總テ取引モナイカラ、是ハ寧ロ分離セルノガ當然ト思フ、ソレカラ之ニ伴ッテ管轄表中デ、行事區裁判所ノ管轄ニナッテ部分ハ總テ小倉ニシタイ京都築上田川ノ三部ハ小倉ニ加ヘラレンコトヲ望ムノデアリマス

○高木益太郎君 本案ハ司法省ノ提出ノ仕方が甚ダ雜駁デアツテ、ナカノ一ノ區裁判所ヲ設ケルト云フコトモ、土地ニ依レバ或ハ建物ヲ寄附シ、或ハ土地ヲ寄附スルトカ、イロ／＼歴史事情ガアルノデアツテ、現ニ先頃ノ本會ニモ現在區裁判所ガ足りナイカラモウ少シ殖シテ吳レト云フ請願ヲ、理由アリトシテ請願委員長ノ報告通り採擇シタヤウナ次第デアアル、所ガ突如トシテ區裁判所ノ半數モ廢スト云フ案ガ出テ來テ居ル、勿論行政整理ノタメデアルト云フケレドモ、人民ノ權利モ亦考ヘナケレバナラヌノデアツテ、山間僻地ノ者ガ訴訟デモシヤウト云フノ一、二三日モ滞在スルヤウナ都合ガ出テ來ルヤウナ實況ノ場所モアルカラ、若シ本統ニ改良スルト云フ考デアルナラバ、地方裁判所ノ廢合ヲ何故ナサラヌノデアアルカ、小サナ區裁判所ヲ廢合シテ地方裁判所ノ廢合ヲナサラヌノデアアルカ、其他交通機關ノ發達ニ依テ地方裁判所ノ廢合ノミナラズ、控訴院ノ廢合モ出來ヌコトハナイ、何時デモ小サイ下ノ方ノ裁判所バカリイデメテ、此地方裁判所若クハ控訴院ニ伺ッテ手ヲ着ケナイノデアアルカ、司法省デハ役人ノ兼職ト云フコトニ一向考ヲサレヌ、英吉利流ノ巡回裁判ト云フコトモ考ヘテ居ラヌヤウデアアル、裁判所ヲ置イテ金ガ掛ルカラト云ッテ判檢事ノ休職制ヲ設ケテモ、金ハ二十萬圓ニ過ギナイ、ソレデ二十

五年モ勸メテ居ル者ニハ三分ノ二ノ休職給ヲヤルノデア、區裁判所ノ如キモノヲ廢スト人民ニドノ位不便ト金ヲカケサセルカ知レナイ、東京府下ノ實例ニ見ルモ、現ニ警察署二十四箇所アツタモノヲ此間八十三箇所ニシタ、又此項是ハ問題ニナツテ來テ居ル、恐ラク司法大臣ノ在職中此裁判所ヲ廢シテモ、次ノ司法大臣ハ又此裁判所ヲ置クト云フコトニナランカト思ヒマスガ、斯ウ云フ事柄ハ歴史ノ事情、當路者ノ利害關係モアルカラ、斯ウ云フ案ヲ突如トシテ御出シニナラヌデ、能ク輿論ヲ開イテ置ク、是ハ汽車ノ都合カ何カ要ラヌト云フナラバ免モ角アリマスケレドモ、既ニ土方君ノ意見ノ通りデアリマシテ、此廢合ノヤリ方ハ難極デ杜撰極デ居リマスカラ、私ハ大體コソナ案ヲ通過シタトコロガ幾ノ經費節減ニモナラヌデ、人民ノ不便ハドノ位カ分ラヌデアリマスカラ、大キイトコロコソナ案ヲ着ケルコト云フナラバ免ニ角、コソナ案カモノニ對シテ手ヲ着ケルノハ不適當ト思ヒマスカラ、此案ニハ絕對ニ反對ヲ表シマス

○法學博士花井卓藏君 私ハ高木君ノ意見ニ贊成デス、地方裁判所控訴院ニモ廢合ヲシナケレバナラヌモノガアル、控訴院デ申シマシタナラバ、仙臺ノ如キモノ、名古屋ノ如キモノハ全然廢シナケレバナラヌ、地方裁判所デ申シマシタナラバ、千葉ノ如キ、奈良ノ如キ、和歌山ノ如キ勿論廢シナケレバナラヌ、私ハソレ等ヲ他日廢スル前提トシテ原案ニ贊成スル、高木君ノ修正ニハ大贊成デアルケレドモ、斯ウ云フ所カラヤッテ往ッテ、段ニ及ブノカ順序ダト思ヒマス

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) チョット土方サンノ御修正案ニ對シマシテチヨット一言申上テ置キマス、行事裁判所ヲ廢シテ小倉ノ管轄ニ移スガ相當デアルト云フ御意見デゴザイマスガ、是ハ此點ニ付キマシテハ餘程調査ヲ致シマシタノデ、決シテ杜撰ニ極メマシタ譯デゴザイマセヌガ、御承知ノ通り小倉區裁判所ノ事件數ハ、區裁判所事件トシマシテモ、市部事件トシマシテモ、全國ニ冠タルモノデ非常ナ件數デアリマス、成程距離ハ近ウゴザイマスケレドモ、小倉區裁判所ノ今ノ制度ヨリ一層大キクシマスコトハ、事務取扱上監督上誠ニ不便ヲ感ズルノデ、而シテ行事區裁判所ノ事件ハ優ニ區裁判所ヲ設置スルニ足ルダケノ件數ハアルデアリマス、ソレデ人員配置ノ上カラ、是ハ是非共存置シナケレバナラヌト云フ考デ此案ヲ定メマシタ次第デアリマス、ソレカラ又大津管内ノ今津區裁判所デアリマスガ、是ハ實際裁判事務ヲ執ッテ居リマセヌ、此裁判事務ハ昨今大津ヲ取扱ッテ居リマス、所ガ今津カラ大津ニ參リマスニハ陸路ノ計算ニ依リマスト長濱ヨリ遠イデアリマス、實際ハヤハリ湖水ヲ通ヒマス通船デ往復シテ居ル有様デアリマス、先程八幡區裁判所ニ合ハセルノカト云フ御話デシタガ、是ハ今津ヲ長濱區裁判所ニ合ハセルノデ、長濱今津ノ間ハ一日ニ何回トナク蒸汽ノ渡船ガ通ッテ居ルカラ、交通上夫程不便ハナイコトハ調ベテ居リマス、陸路ハ大津ニ參ルヨリ多少ノ不便デアルヤウニ聞及ンデ居リマス、併シ夫程不便ナコトハナカラウト云フ考デアリマシテ、決シテ無理ナ廢合デハナイト當局ハ認メテ居リマス、是ダケヲ申シテ置キマス

○阪本彌一郎君 私ハヤハリ本案ニ付キマシテモ豫算會議以後ニシテ延シタイト思ヒマス、若シソレガイカナケレバ斷然反對スル、高木君ノ意見ニ贊成スル、横田君ハ經費トカ何ト云フ問題ハ副產物ダト言ハレマスガ、副產物ヲ前ニシナケレバナラヌト云フコトハナイ、副產物ト認メタラ主產物ノ後ニスルガ當リ前デア、豫算會議前ニ議シテ宜シイ

ト云フコトハ間違ッテ議論ト思ヒマス、是等ハ反駁スル價值ガナイカラ反對ハシマセヌガ、是ハ豫算會議ノ後ニシタイ、サウデナケレバ全然反對スル

○矢島浦太郎君 私モ反對デアリマスカラ理由ヲ述ベタイ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 全部反對デスカ

○矢島浦太郎君 全部反對デス、現ニ我地方ノコトニ付テ考ヘテ見ルト、長野縣ニ於テ岩村田ノ裁判所ヲ廢スルト云フ案ガ出テ居リマシテ、同裁判所ノ民事ノ件數ハ四百六十七件デアツテ、刑事ノ件數ハ八十五件アル、尙仕拂命令其他ノ事件ハ千百四十五件ト云フ大多數ヲ占メテ居ッテ、我長野縣デハ殆ド第三四位ニ居ル裁判所デゴザイマス、サウシテ其他ノ區域ハドノ位アルカト云ヘバ九十九平方里アル、隨分廣イ間デアツテ、サウシテ輕井澤カラ唯一線デ越後ニ通ジテ居ルダケデアツテ、隨分偏端カラ裁判所迄參リマスニハ遠イデア、ソレヲ上田ニ移スト云フコトニナツタラ、非常ニ人民ハ不便ヲ感ズル、斯ノ如キコトハ獨リ岩村田區裁判所ノミナラズ、其他ノ管轄區域ニ於テモ澤山アラウト思ヒマス、斯ウ云フモノヲ僅カ四日ヤ五日前ニ出シテ、一瀉千里デ多數黨ノ御意見デ決シテシマウト云フコトハ、私ハ甚ダ國民ノタメニ遺憾ニ思フデア、成程三十三萬圓ノ減額ハ出マセウ、三十三萬圓ハ僅カデゴザイマスガ、私ノ考デハ此遠イトコロノ裁判所ノ中ニハ人民ガ地方カラ裁判所ニ參ルトキノ旅費、又ハ執達吏ノ費用ハ、僅カナル事件ノタメニ多數ノ費用ヲ抛タネバナラヌ、左様ニナリマスレバ權利ヲ主張スベキモノモ遂ニ主張スルコトガ出來ナクナツデシマウ、又私ノ地方デ申スト大層妙ニ取ラレマスケレドモ、知ラナイ所デ云フコトハ出來ナイガ、飯山裁判所ノ如キ微々タル事件ノ件數デアリマス、是亦交通ノ不便ト云フニ至ッテハ非常デアツテ、現今雪ハドノ位アルカト云フト一丈以上アル所デアリマスカラ、出入スルニ困難デア、ソレガ長野即チ私ノ住居シテ居ル裁判所ニ參リマスニハ、多クハ冬分ハ迂廻シテ來ナケレバ此人民ノ權利ヲ保護スルコトガ出來ヌ有様デア、司法省全體ニ於テ三十三萬圓ノ費用ヲ減スト云フガ、人民ノ不便ト云フコトヲ少シモ御考ヘナサラナイ案デア、人民ノ使ヒマス金ハ定メシ此三十三萬圓ニ十倍スルダラウト私ハ憂慮シテ居リマス、此案ヲ通過ナサイマス國民ハ泣キマス、一體此案ハ政府ニ於テ堂ノ上デ地圖ヲ廣ゲテ御拵ヘニナツタノデ、是ガ汽車ニ近イカラ宜カラウトシテ御拵ヘニナツタノデ、本員ハ是ハ國民ノ利害關係ヲ顧慮シテ作ラレタモノデナイト確信シマスカラ、私ハ熱心ニ反對シマス

○土方千種君 チョット政府委員ノ説明ニ付テ、彼ノ地方ハ九州ノ方ハ遠イ所デカラ御存知ノナイ所ガアラウト思ヒマスカラ、一言述ベテ置キタイ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 簡單ニ……

○土方千種君 今政府委員ノ御説明ニ依ルト、小倉區裁判所ハ餘程事件ガ多イノデ、事件ガ多イカラ配置上行事ヲ置イテ置ク必要ガアルト云フコトデゴザイマスガ、事件ガ多ケレバソレニ相當スルコトコノ人ヲ置イテ宜イ譯デ、既ニ此案ニ殆ド汽車ノ交通致シマシテモ二時間以上ヲ費シマス場所スラモ廢セラル、而シテ小倉ト京都榮上水神トノ關係ハ總テ汽車ノ便利ガアル、尙目下工事中ナル小倉鐵道ノ田川郡ニ貫通アレバ、隨テ此交通ノ時間ガ減縮セラル、譯デア、サウシテ此以前ニ於テノ事件ノ數ト云フモノハ、行事區裁判所ハ二百圓以下ヲ裁判シ來リタルニ、若シ是ガ五百圓以下刑事有期懲

役又ハ禁錮罰金等多大ノ擴張ヲセラレタラバ、裁判件數ハソレダケ減少スル、即チ政府委員ノ説明ハ當ヲ得ナイ、小倉ノ方ノ何等ノ設備モナイ裁判ニ移スト云フヤウナ嫌ガアル、其邊ダケヲチヨット申シテ置キマス

○法學博士花井卓藏君 私ハ此案ハ矢島君ノ申サル、ヤウナ點モアルダラウト思フ、土方君ノ申サル、ヤウナ點モアラウ、併ナガラ大體交通機關ノ關係ナリ、又ハ事件ノ關係ナリヲ調査シテ案ニ現サレタモノデアラウト信ズルノデスケレドモ、事件ノ有無ニ拘ラズ區裁判所ノ設置廢止、是ハ小サイ問題ニ違ヒナイガ、或意味ニ置キマシテ此種ノ人ニ付テハ大キイ問題ニナツテ居ル、記憶致シテ居リマスルガ、大多數黨ガ先年區裁判所設置ノ建議案ト云フヲ出サレテ、私モ氣ノ利カナコトデアッテ、寧ロ行政ノ監督トモ解スルコトモ出來ズ、立法トモ解スルコトモ出來ズ、勿論豫算ノ問題デモナイカラ、多數黨ハ斯カル建議案ヲ出スコトハ差控ヘタラ宜カラウト云フコトヲ申シタガ、是ハ容レナカッタガ、此案ガ通過シタナラハ斯ウ云フ弊ガナクナルダラウト思フカラ、政友會ニ對シテハ宜イ藥デアルト思ヒマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 採決致シマス、阪本君ノ採決延期說ニ贊成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數——ソレカラ次ノ土方君ノ修正意見ニ御贊成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數——ソレカラ本案ヲ全部ノ反對ト云フ意見ニ贊成ノ方ハ舉手

舉手者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數——ソレカラ本案ヲ全部ノ反對ト云フ意見ニ贊成ノ方ハ舉手

舉手者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數——本案ハ是ニテ可決致シマシタ——次ニ裁判所管轄區域ニ關スル法律案ノ討論ニ移リマス

○土方千種君 此案ニ付テ修正案ヲ出シマス、是ハ極ク簡單デゴザイマス、此修正案ハ福島區裁判所ガ廢止サレマスニ伴ッテ修正ヲ出スノデゴザイマス、從來ノ福島區裁判所ノ管内ヲ柳河區裁判所ニ移スト云フノガ改正案ノヤウデアル、然ルニ是ハ甚ダ不當ナ廢止方ニナツテ來ル、筑後ノ柳河ト云フ所ハ西南ニ向ッテ直チニ海邊ニナツテ居ル、ソレカラ今度廢サレト云フ管内ハ東北ノ隅ニ互ツテ、柳河マデハ殆ド二十里以上隔ッテ居ル汽車電車ノ便モナイ所デアル、ソレデ舊來ノ歴史ハドウ云フコトニナツテ居ルカト云フト、元ノ福島區裁判所ノ管内ハ是ハ舊久留米藩主ノ領分デゴザイマス、此久留米ノ方ニ對シテノ關係ハ最モ深ク、此地形ニ關シマシテハ却テ他ノ辯護士諸君ヨリモ大臣閣下ノ方が能ク地形ヲ御存シテアラウト思ヒマス、柳河ノ如キハ隣ノ佐賀ノ方ニツイテ居ル、西南ニ向ッテモ何等ノ管轄地モナイ——箇所ヨリナイト云フ位デアル、而シテ此東北ニ向ッテ二十里以上ノ山ノ中ヲ管轄シヤウト云フヨリモ、久留米ノ管内ノ吉江區裁判所ヲ通過シテ行クト、久留米ニ對シテ最モ近イ道ニナル、此關係カラシテ地形ニ於テ人情ニ於テ此八女郡ハ久留米ニ合サレト云フノガ相當デアルト信ズルノデゴザイマス、是ダケハヒドク經費ニ關係ノアル譯デモ何デモナイ、地形上ニ於テ人情ニ於テ合併サレルノ

が當然ダト思ヒマス、他ノ管内ニアラセラル、議員諸君ハ感シ惡イカモ知レナイガ、ドウカ吾々ノ言葉ヲ御信ジニナツテ御贊成ヲ願ヒマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 八女郡ヲ久留米ニツケマスト、人員ノ配置上久留米ノ方ニ人員ヲ増サナケレハナラス、又柳河ニツケマスト豫定ノ人員ヲ増減ナシニ參ルノデス、ソレデスカ豫算ニ多少影響致シマス、ソレデソレ程不便デハナイト云フノデ此處ニツケマシタ次第デゴザイマス

○土方千種君 ドウモ政府ノ根柢ニ於テ私共ハ大ニ疑ハシク、人ヲ何レニ……

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 土方君簡單ニ……

○土方千種君 ソレデハ止メマス

○法學博士花井卓藏君 此附則ニ「本法施行前裁判所ノ受理シタル事件ハ其裁判所ニ於テ之ヲ完結ス」ト斯ウアル、前ノ案デ區裁判所デ廢セラレテ事件ガ殘タ場合ニハ、其事件ノ濟ムマデハ廢セラレタ裁判所ハ殘ルト云フコトニ解セザルヲ得ヌノデスガ、サウデハナイノデスカ

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 斯ウ云フコトニナツテ居リマス、此廢合案ハ施行法ト相俟チマシテ御解釋ヲ願ヒマス、此廢合ニ關係ナシデ管轄區域ダケノ變更ノアリマシタ後デアル、廢合ノ場合ハ廢合ニ依ッテ……

○法學博士花井卓藏君 其裁判所ト云フノハ廢合……

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 存置シテ居ル裁判所管轄ガ變リマシテモ、一度其管轄デ受理シタル事件數ハ其裁判所ガ管轄スル……

○政府委員(法學博士小山溫君) 廢合ノ方デゴザイマスルト、此地域ニ二ツ裁判所ガアッタノガ一ツニナル、其場合ノ規定ハ設ケテアル、廢サレシマッタ場合デ此區域表ハ拵ヘテアル、廢止ダケニ付テハ廢合案ノ方デアル、廢サヌデ……

○法學博士花井卓藏君 モウ解ツタ解ツタ

○政府委員(法學博士小山溫君) 區域ダケデ斯ウナルトコロガアル……

○法學博士花井卓藏君 完結ト云フ字ハ今マデ用井タ立法令ガアリマスガ

○政府委員(齋藤十一郎君) 裁判所施行條例ニ使ッテアリマス

○阪本彌一郎君 鳥取トカ松江トカ云フモノハ大阪控訴院ノ管轄ニシタ方が今ハ山陰鐵道モ全通シテ居ルカラ餘程便利ノヤウニ思ヒマスガ、ドウシテ廣島ノ方ハ御ツケニナツテ居リマスカ、是ハ廣島控訴院ト云フモノヲ維持シナケレハナラヌト云フ考カラ斯ウ云フモノガ殘ッダデヤナイカ

○政府委員(法學博士小山溫君) 免ニ角今般ハ地方裁判所以上ニハ手ヲ着ケナイト云フコトデアリマシテ、或ハ區裁判所ノ廢合、地方裁判所モ廢止スル、控訴院モ廢止スルト云フ腹案ハ幾ツカ作ッテ見マシタガ、今般ハ提出ニナリマセヌカラ、ソコマデハ動カサナイ

○阪本彌一郎君 裁判所ト云フノハ區裁判所ノミニ解釋シテ宜シウゴザイマスガ、裁判所管轄區域ハ別表ノ通り定ムト云フコトデスガ

○政府委員(法學博士小山溫君) 區裁判所ノ廢止ヨリ生ジタ區域ト御承知ヲ願ヒ
タイ

○政府委員(法學博士齋藤十一郎君) 施行條例ト間違ヒマシタ、公證人法デス、
公證人法ノ九十二條、九十三條、九十四條等ニ使ッテ居リマス

〔採決〕ト呼フ者アリ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 採決ヲ致シマス、此裁判所管轄區域表ニ付テ
土方君ヨリ修正案ガ出テ居リマスガ、賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數、此裁判所管轄區域ニ關スル法律案全部
ニ付テ異議ハアリマセヌカ

〔反對〕ト呼フ者アリ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ツレナラバ反對ノ方ノ舉手ヲ願ヒマス
舉手者 少數

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 少數、全部本案ノ通り決定致シマシタ、ツレカラ
次ハ判事懲戒法中改正法律案ノ討議ニ移リマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 異議ハアリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 是ニテ全部原案ノ通り決定致シマシタ、今日ハ
是デ散會イタシマス

午前十一時五十四分散會

衆議院裁判所構成法中改正法律案外四件委員會會議錄第一回中正誤

頁	段	行	誤	正
四	上	二三	花井サン	高木サン
四	上	二四	花井サン	高木サン